



令和7年(2025年)6月25日



バルク乳スクリーニング検査結果を活用しましょう

関係者の皆さま、令和7年度前期バルク乳スクリーニング検査への御協力ありがとうございました。ところで、この検査結果をどのように活用されていますか？是非、**日々の作業を振り返るキッカケ**にしてください。

例えば…

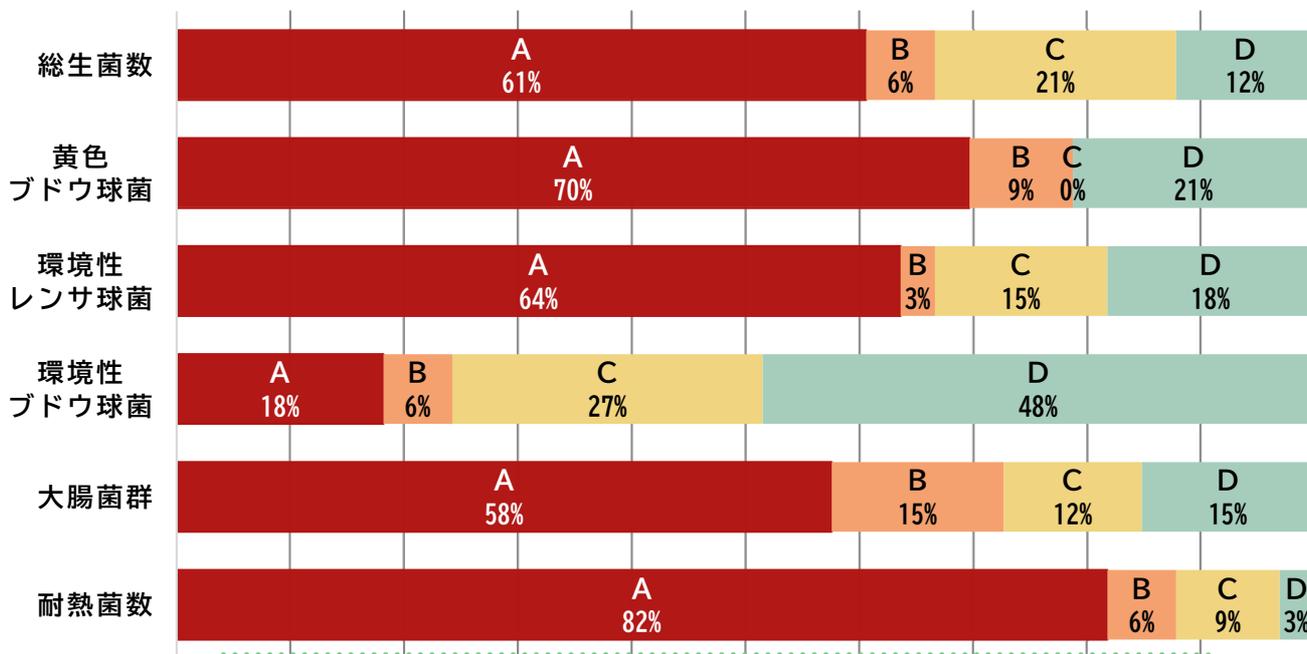
✓黄色ブドウ球菌が多かった

→感染個体の特定はできていますか？わからない場合は、家畜保健衛生所で**個体乳検査**を実施できますので、ご相談ください。

✓環境性乳房炎が多かった

→牛床はこまめに徐糞を行い、水気の少ない状況ですか？また、搾乳工程に乳頭を汚染している可能性のある手順はありませんか？タオルの使い方などの**ちょっとした見直しやアイデアで改善**できるかもしれません。

令和7年度 前期バルク乳検査結果



判定基準 A:正常/目標 B:やや多い C:多い D:非常に多い

黄色ブドウ球菌(SA)は**30%**(B,C,D判定)の農場で検出されました。後期のバルク乳検査は10~12月を予定しています。ご協力をお願いします。

確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン 3.0
~大変革への挑戦 「ゆたかな社会」を実現するために~

長野県 総合5か年計画 推進中